

# 第56回数理社会学会大会 (JAMS56) プログラム (暫定版)

日時：2013年8月27日(火)～28日(水)

会場：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス 社会学部棟

大会委員長：渡邊勉 (関西学院大学)

## 1 参加費, 懇親会費 (セミナーおよびシンポジウムの参加は無料)

大会参加費	一般 (会員)	3500 円	学生・院生 (会員)	1000 円
	一般 (非会員)	4000 円	学生・院生 (非会員)	1500 円
懇親会費	一般	6000 円	学生・院生	2000 円

## 2 主なスケジュール

	時間	201 教室	202 教室	その他
8月26日	15:00～17:00		セミナー	
8月27日	9:30～10:20	第1部会 集団	第2部会 言説	
	10:35～11:50	第3部会 異文化・移民	第4部会 意思決定・ゲーム	
	12:50～14:00			萌芽的セッション
	14:10～16:10	シンポジウム		
	16:15～17:00	会長講演		
	17:10～18:10	総会		
	18:45～20:45			懇親会 (関西学院会館 光の間)
8月28日	9:30～10:45	第5部会 信頼	第6部会 健康・不安	
	11:00～12:15	第7部会 階層	第8部会 協力行動	

## 3 主な会場 (懇親会以外すべて関西学院大学上ヶ原キャンパス 社会学部棟)

・受付：社会学部1階 チャペル前, 会員控室・抜き刷り交換コーナー：社会学部棟2階

## 4 口頭報告者へのお願い (自由報告)

- ・部会開始5分前に集合して、司会者と打ち合わせをしてください。報告15分、討論10分です。
- ・会場設置パソコンを利用できます (Windows7, Office2010)。持参パソコンの場合、Windows ノートパソコンが使用可能です。その他の機器使用を希望する場合はご連絡ください。
- ・ファイルは当日持参してください (USBメモリ利用可)。
- ・配布資料は、報告直前に配布してください。残部は持ち帰るか、抜き刷りコーナーに置いてください。
- ・(司会者の方々へ) 部会開始5分前に集合ください。報告12分で1鈴、15分2鈴、25分3鈴を鳴らします。

## 5 ポスター報告者へのお願い (萌芽的セッション報告)

- ・ポスターは大会開会から大会閉会までの間掲示 (貼付用具は会場貸与)。閉会後は各自で持ち帰ってください。
- ・最大A0判 (横841mm, 縦1189mm) のスペースが利用可能。報告ごとにポスター位置が指定されています。
- ・部会開始5分前に集合してください。

## 6 問い合わせ先

研究事務局 〒603-8577 京都府京都市帰宅等持院北町56-1

立命館大学産業社会学部 筒井淳也 E-mail: jams.research@gmail.com, TEL: 075-466-3484

大会事務局 〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学社会学部 渡邊勉 E-mail: t-nabe@kwansei.ac.jp, TEL: 0798-54-6206

## 8月26日(月)

---

(※諸会議は「第一教授研究館1階」にて開催。)

- 12:00~13:00 学会出版企画編集会議 第二会議室(数理企画) 第一会議室(計量企画)  
13:00~15:00 編集委員会 第二会議室  
13:00~15:00 研究活動委員会 第一会議室  
15:00~17:00 ワンステップアップ・セミナー「英語論文執筆の技法」講師 石田浩(東京大)(202教室)  
17:00~20:30 理事会 第三会議室

## 8月27日(火)

---

9:00 開場・受付 社会学部1階チャペル前

9:25 開会挨拶 201教室 大会委員長 渡邊勉(関西学院大)

9:30~10:20 自由報告

- 【第1部会】 集団 201教室 司会 (未定)**  
1 ボナチッチ中心性によるピア効果の推定——大学の演習活動を通じて 藤山英樹(獨協大)  
2 所得分布イメージ上の相対的剥奪と主観的幸福——インターネット調査の分析 石田淳(大阪経済大)
- 【第2部会】 言説 202教室 司会 (未定)**  
1 Mysteries of the discourses that encourage cooperation: Another important constant number on the human societies added to “Dunbar’s Number”? 桜井芳生(鹿児島大)  
2 ゴシップを促進する要因の探索的検討——携帯コミュニケーションデータの分析 ○鈴木貴久(総合研究大学院大)  
小林哲郎(国立情報学研究所)

\*\*\*\*コーヒーブレイク\*\*\*\*

10:35~11:50 自由報告

- 【第3部会】 異文化・移民 201教室 司会 (未定)**  
1 罰したい人々——異文化への態度の違いによる厳罰主義の差の検討 中島沙紀(関西学院大)  
2 外国籍者への権利付与意識の規定要因——意識の多様性に注目して 永吉希久子(東北大)  
3 Migration and Relative Deprivation: Effects of Types of Social Networks Yang Yang(Tongi University)  
○高坂健次(関西学院大)
- 【第4部会】 意思決定・ゲーム 202教室 司会 (未定)**  
1 展開形ゲーム再考——ナッシュ均衡戦略を一意に決定する原理について 河野敬雄  
2 匿名者間の資源分配——チキンゲーム ABM による分析 堀内史朗(芝浦工業大)  
3 Aggregation of correlated judgments on multiple interconnected propositions ○関口卓也(日本学術振興会,  
総合研究大学院大)  
大槻久(総合研究大学院大)

\*\*\*\*昼食\*\*\*\*

12:50~14:00 萌芽的セッション（ポスター報告） 社会学部棟 2階

- |    |   |  |
|----|---|--|
| 1  | 船頭多くして船山に登る——地域リーダーによる社会統合の可能性  | ○朝岡誠（立教大）<br>堀内史朗（芝浦工業大）<br>武藤正義（芝浦工業大）  |
| 2  | 福島第一原発事故にかかわる社会意識の構成——東日本大震災に関する全国調査・三県調査から   | 遠藤薫（学習院大）                                |
| 3  | ドゥルーズ＝ガタリの権力論と社会学的課題  | 大山智徳（九州大）                                |
| 4  | 格差社会における「不安」は何をもたらすか——不安感と社会階層、社会的態度の関連についての検討  | 神林博史（東北学院大）                              |
| 5  | 日本人の名前の実証的研究  | 久山健太（大阪大）                                |
| 6  | マックス・ウェーバー「職業としての学問」「職業としての政治」における「職業」「学問」「政治」の意味するもの   | 志田基与師（横浜国立大）                             |
| 7  | 換金レート可変のポイント制度による SNS 活性化の理論分析  | ○七條達弘（大阪府立大）<br>福田恵美子（防衛大）               |
| 8  | サッカーゲームへの社会ネットワーク分析の適用——日本代表チームと一般大学チームとの差異の定量化   | 杉原桂太（南山大）                                |
| 9  | Relationship between the majority vote accuracy and the distribution of influence in sequential decision making | ○関口卓也（日本学術振興会，総合研究大学院大）<br>大槻久（総合研究大学院大） |
| 10 | 現代における自営業者の社会的地位と職業意識   | 仲修平（関西学院大）                               |
| 11 | 社会調査における層化変数の選択に関する検討   | 前田忠彦（統計数理研究所）                            |
| 12 | 比較準拠集団の直接測定の実験  | 前田豊（東北大）                                 |
| 13 | 基本カテゴリー発生のリプリケータダイナミクスに関する萌芽研究  | 松香敏彦（千葉大）                                |
| 14 | 学歴と離婚行動の関連について  | 茂木暁（東京大）                                 |

14:10~16:10 ラウンドテーブル形式シンポジウム「数理社会学教育の課題と展望(仮題)」 201 教室

オーガナイザー・司会 石田淳（大阪経済大）

- |   |     |             |
|---|-----|-------------|
| 1 | 司会  | 石田淳（大阪経済大）  |
| 2 | 登壇者 | 高坂健次（関西学院大） |
| 3 |     | 盛山和夫（関西学院大） |
| 4 |     | 太郎丸博（京都大）   |
| 5 |     | 金井雅之（専修大）   |

16:15~17:00 会長講演 201 教室 数理社会学会会長 近藤博之（大阪大）

17:10~18:10 総会 201 教室

18:45~20:45 懇親会 関西学院会館 光の間

8月28日(水)

---

9:00 開場・受付 社会学部1階チャペル前

9:30~10:45 自由報告

- 【第5部会】信頼 201 教室 司会 (未定)
- 1 結束型社会関係資本は、外集団ネットワークを形成するか?——大学生のサークル集団を対象としたマルチレベル分析による検討 鈴木伸生(東北大, 日本学術振興会)
  - 2 ダイアド・データを用いた信頼の解き放ち理論の検証 ○石黒格(日本女子大)  
岡元陽一(国際基督教大)
  - 3 公的な制度に対する信頼の二つのタイプ——2005年世界価値観調査データをもちいた分析から 数土直紀(学習院大)

- 【第6部会】健康・不安 202 教室 司会 (未定)
- 1 不安は社会的関心の表れか——福島第一原子力発電所事故に関する不安の要因構造 鈴木努(東北学院大)
  - 2 社会関係資本が精神的健康に与える影響——線形階層モデル(HLM)による分析 ○高田朗(東京工業大)  
今田高俊(東京工業大)
  - 3 Medical Marijuana Laws, Drug Addicts and Crime: Rational Choice Theory and Empirical Evidence from the U.S. 鎌田拓馬(東北大)

\*\*\*\*コーヒーブレイク\*\*\*\*

11:00~12:15 (第8部会~11:50) 自由報告

- 【第7部会】階層 201 教室 司会 (未定)
- 1 クラシック音楽文化資本の収入に対する世代効果——「サイトウ・キネン・フェスティバル松本」オーディエンス調査より 辻竜平(信州大)
  - 2 日本人の国民性調査における帰属階層項目の分析 ○前田忠彦(統計数理研究所)  
大崎裕子(東京工業大)
  - 3 Structure of labor market in Japan: Complementing roles of human capital and social capital 小林盾(成蹊大)  
○香川めい(成蹊大)  
佐藤嘉倫(東北大)

- 【第8部会】協力行動 202 教室 司会 (未定)
- 1 日和見主義的非協力が「2次のジレンマ」を解決する——繰り返しN人囚人のジレンマにおける多人数逸脱と利他的懲罰 吉良洋輔(東北大, 日本学術振興会)
  - 2 生産と制裁の役割分業によるフリーライダー問題の解決 中井豊(芝浦工業大)

12:15 閉会挨拶 201 教室 大会委員長 渡邊勉(関西学院大)

(備考)

- 1 ○印は登壇者を示します。E は英語による報告です。The E symbol stands for English presentations.
- 2 「抜き刷り交換コーナー」を設けます。論文、報告書、マニュアル、自作ソフトなどを置けます。事前に「交換用抜き刷り」と表記して大会事務局宛に送付できます。
- 3 ワンステップアップ・セミナー参加には申し込みが必要です。無料、定員 25 名（先着順）。詳細はセミナー案内をご覧ください。定員に余裕がある場合は当日参加受付もいたします。

(変更履歴)

- 2013 年 7 月 10 日 研究活動委員会チェック用作成  
2013 年 7 月 15 日 暫定版プログラム公開（現バージョン）

(予定)

- 2013 年 7 月 27 日 大会前確定版プログラム公開  
2013 年 8 月 31 日 大会後確定版プログラム公開